

2017年度アフリカビジネス実証事業実施報告（要旨）

概要

1.1 目的と背景

2013年「第5回アフリカ開発会議」（TICADV）を機に、日本からの投資・進出に対するアフリカ諸国からの期待と、日本企業による対アフリカビジネス関心度とが高まりつつある。

これらを踏まえ、日本貿易振興機構（ジェトロ）は2014年度より新たに、アフリカにおける拠点設立を目指す日本企業を支援することを目的とした「アフリカビジネス実証事業」を実施している。

本実証事業では日本企業よりアフリカにおける拠点設立を目指したビジネス企画を募集し、日本企業とジェトロとで業務委託契約を締結することにより、アフリカ進出にかかる課題及び解決方法等を明らかにする実証活動に官民連携で取り組んだ。

採択された企業は、アフリカにおける拠点設立を目指した継続的なビジネス企画の下、事前に自ら設定し、ジェトロと協議のうえ決定した実証項目に従って活動する。

実証された項目は、成果として日本企業に普及すると共に、日本企業の現地進出にかかるポイントとして現地政府等に提言することにより、日本企業の対アフリカビジネスの円滑化を図り、日本とアフリカのビジネス関係構築を更に推進する。

1.2 案件一覧

2017年度は、アフリカ諸国を対象として事業企画を募り、一次審査（書類）、二次審査（面接）を経て、下記の7案件を採択した。それぞれの案件で現地拠点設立を目指し、拠点設立にかかる手続きや、現地市場調査を始めとするFS調査を実施した。

2017年度採択案件

	法人名	対象国	対象製品・サービス
1	インパック(株)	エチオピア	切花包装資材等
2	(株)鳥取再資源化研究所	モロッコ	ガラス発泡材の農業利用
3	カゴメ(株)	セネガル	野菜および種苗の生産・販売、営農支援サービスの提供
4	TOA(株)	ナイジェリア	モスク向け音響設備・非常業務放送設備・BGMビジネス
5	会宝産業(株)	ケニア	自動車リサイクルシステム
6	(株)サイサン	エジプト・ケニア・タンザニア・エチオピア	LPガス供給
7	(株)アレナビオ・ (株)ヤマヒサ	チュニジア	オリーブ葉を活用した家畜用飼料添加物（サプリメント）

1.3 活動内容と成果

各事業主がそれぞれの実証項目に基づき、現地調査や現地出張・現地ビジネスパートナー招聘等を通じ、拠点設立に向けた取り組みを実施した。

例えば、エチオピア「切花包装資材等」案件においては、バラの日本への輸出拡大と品質向上を目指し、工業団地の視察や船便でのテスト輸送を行うほか、駐在員事務所と将来のスリーブ工場建設に向けた課題抽出を行った。

モロッコ「ガラス発泡材の農業利用」案件においては、輸出用農作物の生産拠点でのガラス発泡材のレンタル販売を目指し、現地法人設立、農家にとっての便益評価及び適正価格調査、ビジネスモデルの再検討、特許性調査をおこなった。

セネガル「野菜・種苗の生産・販売、営農支援サービスの提供」案件においては、加工企業との原料用トマトの販売契約を締結し、営農プログラムの実践と展示を行った。また、現地法人を設立し、法務・労務・税務に係る課題抽出を行った。

ナイジェリア「モスク向け音響設備・非常業務放送設備・BGM ビジネス」案件においては、ナイジェリア国内での音響設備の販売促進を目指し、市場調査およびパートナーの発掘・選定・トレーニングの実施や新規顧客開拓に取り組んだ。

ケニア「自動車リサイクルシステム」案件においては、使用済み自動車のリサイクル事業設立に向けて、調達・販売計画の実証や関連法案の調査、リサイクル工場設立に向けたパートナーの選定・課題抽出を行った。

エジプト・ケニア・タンザニア・エチオピア「LP ガス供給」案件においては、対象国でのLP ガス事業モデルの展開を目的に、市場や規制面の調査ならびに活動対象国・ビジネスパートナーの選定に取り組んだ。

チュニジア「オリーブ葉を活用した家畜用飼料添加物（サプリメント）」案件においては、飼料添加物に適切なオリーブ葉の安定的な調達を目指し、製造及び予備的な効果測定を行った。併せて国内外の販路開拓を目指し、情報収集を実施した。

一方、ジェトロとしては、日本企業の現地及び日本での活動を円滑化すべく、現地ビジネス情報の提供やパートナー候補企業のリストアップのみならず、現地出張時の公的機関（関係省庁や日本大使館等）とのアポイント取得等、公的機関としての強みを生かした支援を行った。

このように、本事業では、日本企業とジェトロが官民連携で実証項目に取り組むことにより、アフリカにおける拠点設立にかかる課題を抽出すると共に、課題解決の道筋をつけることにより、事業主のアフリカにおけるビジネスを軌道に乗せる足がかりを作ることができた。

その他、成果のPR 及びアフリカビジネス関心企業に裨益することを目的として、2018年3月に神戸と東京にて「アフリカビジネス実証セミナー」を開催した。セミナーでは2017年度採択案件の中から比較的実証活動が活発で充実した計3社の代表を講師として招き、代表事例として紹介した。当該セミナーには業界関係者が合わせて190名超参加し、質疑応答では活発に質問が寄せられ、東京のみならず地方での事業の認知度向上及び、アフリカのビジネス情報の普及に貢献するセミナーとすることが出来た。